

いい声、いい汗、いい笑顔



水

紋

学校教育目標

よく考える子《熟考》
あきらめない子《敢行》
たくましい子《健康》

別海中央小学校学校だより 平成29年12月1日(金)第9号 発行責任者 稲村和典

目標に向かっていく努力

校長 稲村 和典

暦も残り1枚となり、何かと気ぜわしい時期を迎えます。日没の時刻も日ごとに早まり、暗くなってからの下校、そして降雪などの影響で歩きづらくなってくる登下校には十分気をつけてもらいたいと思います。

さて、日本人には発明家が多いように感じます。最近では様々なところで目にする青色発光ダイオードですが、3年ほど前にその発明でノーベル物理学賞を受賞し有名になった中村修二さんがいらっしゃいます。先日ある本に彼の経験談が書かれていたので紹介します。その中には、人生で一番大切なキーワードとして、「できない理由を探すな。どうしたらできるかを考えろ。」ということです。中村さんは会社員時代に専門外の仕事から、まだ発明されていなかった特殊な青色発光ダイオードの開発に取りかかります。会社からは費用のかかる研究の取りやめも求められましたが、窒素ガリウムの結晶を作成する機械を発明し、青色発光ダイオードの発明につながったということです。

私たちはいろいろな壁にぶつかると、壁を乗り越えようと努力しますが、それでもうまくいかないときは、「〇〇が無いからできない。」とできない理由を探してしまうことがあります。しかし中村さんは、「〇〇が無いからできない」のではなく、「自分のやりたいことは〇〇で、そのために〇〇が必要だ」と前向きな姿勢で目的に向かっていきました。その努力の結果が発明につながったのです。

さて、今月は中央っ子まつりが行われます。現在、高学年を中心に、出店に関する話し合い活動等を行っているところです。是非一人ひとりが「目的に向かっていく努力」をし、協力をしながら活動してほしいと思います。こうしたことの積み重ねが、これからの一人ひとりの「目的に向かう道」に繋がって行く気がしています。教職員も、その取り組みや頑張りを側面から応援していきます。当日は是非多くの方のご来校をお待ちしております。

～全国学力学習状況調査～

先日公表された標記調査結果では、本道の状況は全国の平均正答率との差が縮まるなど改善に向かっているものの、授業の目標や振り返りが十分意識されていなかったり、望ましい生活習慣が十分に身に付いていない等の課題が見受けられたところです。本校の状況も類似傾向にあり、例えば家庭学習への取組状況やメディアに接する時間の長さなど、これから学校と家庭が課題を共有し、子ども達の健やかな成長に向け、具体的に取り組んで行かなければならないと考えているところです。



☆たくさんの参観、 ありがとうございました！



11月16日（木）と17日（金）は授業参観日でした。今回は、低学年と高学年に分けて実施いたしました。子ども達の様子をじっくりと見ていただけたでしょうか？

さて、冬休みまで1ヶ月をきりました。学校では、2学期のまとめをしっかりと行い、冬休みを迎えたいと思っています。これから寒くなり、子ども達の体調面が心配なところです。うがい・手洗い、早寝・早起きなど規則正しい生活リズムに気をつけ、残りの2学期を元気に登校できるようよろしく願いいたします。

☆北海道日本ハムファイターズ “中島 卓也 選手”と“上沢 直之 投手” 別海中央小学校に来校！

北海道日本ハムファイターズが、北海道179市町村を全力で応援する「北海道179市町村応援大使」の企画で、今年の別海町の応援大使“中島卓也選手”と“上沢直之投手”が11月22日（水）に本校に来校しました。1時間という短い時間ではありましたが、キャッチボールや質問等で楽しく触れ合うことができました。プロの選手を間近に見ることができ、すてきな思い出ができたことと思います。なお、高学年玄関横に2人のサインとサインボールを飾っています。ご来校の際は、ぜひ、ご覧になってください。



※子ども達といっしょに記念写真を撮りました。（左：上沢投手、右：中島選手）

☆PTA親子体験教室がありました！

11月11日（土）にPTA文化部企画の親子体験教室がありました。今回はNPO法人「羅臼スポーツクラブらいず」様より講師をお招きしての「コーディネーショントレーニング」でした。

参加した方々は講師の指示を聞きながら、親子で楽しんでいました。

